



## 横井 克典 議員 無会派

### 問 副市長答弁は事実誤認では？

#### 答 事実と異なる内容はないと認識

○適正な指名業者選定事務について、以下を問う。

**問** 令和6年の指名審査委員会で、副市長からA社を指名から外す指示はあったか。

**答** (副市長) 記憶にない。

**問** 副市長の発言を証言している職員の発言は虚偽か。

**答** 本意ではないが、職員がそう受け取ったなら反省しなくてはならない。

**問** 令和7年は建設部長から、A社の指名除外を確認する発言はあったか。

**答** (総務部長) 記憶にない。

**問** 建設部長の発言を証言している職員の発言は虚偽か。

**答** (副市長) 本意ではないが、職員がそう受け取ったなら反省しなくてはならない。

指名競争入札（設計（建築））における指名回数表

指名回数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
A社	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
B社	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
C社	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
D社	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
E社	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
F社	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
G社	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
H社	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
I社	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
J社	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
K社	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
L社	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
M社	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
N社	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
O社	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
P社	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
Q社	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
R社	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
S社	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
T社	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
U社	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
V社	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
W社	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
X社	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
Y社	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
Z社	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

(注) 指名回数：11

### 問 第三者委員会設置で事実解明を

#### 答 設置する予定はない

**問** A社は、入札参加資格資料で評価が下がったか。

**答** (副市長) 一業者のため答弁できない。

**問** A社所長との打ち合わせで、副市長が「令和6年1月から指名を除外してきたことを、この場で納得してもらえれば、指名の再開を検討する」と発言したことは事実か。

**答** 指摘の趣旨の発言はなかったと記憶しているが、検討するという発言はした。

**問** A社所長と財政課長から、副市長のこの発言はあったと証言を得た。それでも、副市長は虚偽ではないと断言するのか。

**答** 先ほどの答弁と同じで、検討するという発言はした。

**問** 市長は、A社所長や副市長はじめ関係者から事実確認を行ったか。

**答** (市長) 行っていない。

**問** 調査をせずに副市長答弁をなぜ肯定するのか。

**答** 事実確認はできないが、副市長の答弁どおりである。

**問** 事業者から指名の業者選定に関する苦情等はないとする答弁に間違いはないか。

**答** (副市長) 隔たりはないと考える。

**問** A社所長から「今後、市から指名がなければ、何らかの行動を起こす」と発言はあったか。

**答** (財政課長) 発言はあった。

